

大磯町商工会 景気動向調査

令和6年10月～12月期

大磯町商工会

所在地: 中郡大磯町大磯927-12

電話: 0463-61-0871

協力: 中南信用金庫 経営情報センター

| | | |
|---|---|----------|
| 総 | 合 | 回答企業 45社 |
|---|---|----------|

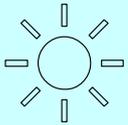
～業況判断D. I. は△11.1と回復力弱くマイナス域が続く！～

| | |
|-----------------------|---|
| 今 期 の 実 績 | 大磯町内における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D. I. は、△11.1(前期比+4.1)となりました。各D. I. の内容は以下のとおりです。 |
| | 売上額は2.2(前期比+17.4)とプラスに転じ、収益については△7.0(同+3.9)とマイナス域ながら改善しています。原材料・仕入価格は42.2(同△4.5)、販売価格についても18.6(同+5.0)と、ともに上昇が継続しています。設備投資実施企業の割合は9.5%(同±0.0)です。なお、設備の状況は△2.4(同+12.2)と、卸・小売業で不足となり、人手過不足については△15.9(同+10.2)と、卸・小売業、建設業で不足となっています。 |

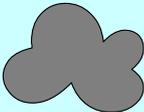
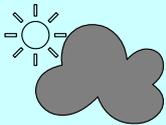
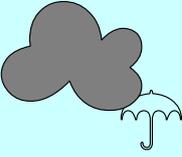
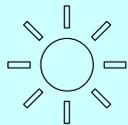
～予想業況判断D. I. は2.3の見通し！～

| | |
|----------------------------|--|
| 来 期 の 見 通 し | 来期の業況判断D. I. は、2.3(今期比+13.4)となりました。各予想D. I. の内容は以下のとおりです。 |
| | 来期の業況判断D. I. は、卸・小売業、建設業で今期より改善する見通しです。売上額は13.3(今期比+11.1)と増加が継続し、収益については2.3(同+9.3)とプラスに転じる見通しです。 |

【業種別天気図】(今期分)

| 総合 | 製造業 | 卸・小売業 | サービス業 | 建設業 | 不動産業 |
|---|---|---|--|---|---|
|  |  |  |  |  |  |
| ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ |

【業種別天気図】(来期分)

| | | | | | | |
|---|---|---|--|---|---|------|
|  |  |  |  |  |  | |
| 好調 ← |  |  |  |  |  | → 低調 |

| 製 造 業 | | 業況判断D. I. △60.0 | 予想業況判断D. I. △40.0 | 回答企業5社 |
|-----------|---|--------------------|----------------------|---------|
| 今期の実績 | ～業況判断D. I. は△60.0(前期比△26.7)と厳しさが強まる！～ 各D. I. は、売上額は△40.0(前期比△23.3)、収益についても△60.0(同△43.3)と、ともに減少しています。原材料・仕入価格は60.0(同+10.0)と上昇が継続するなか、販売価格については△40.0(同△23.3)と下降しています。人手過不足は20.0(同+3.3)と過剰を示し、前期比残業時間は△20.0(同△20.0)と減少しています。設備の状況は20.0(同+36.7)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。 | | | |
| 来期の見通し | ～予想業況判断D. I. は△40.0(今期比+20.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は0.0(今期比+40.0)と減少が止まり、収益については△20.0(同+40.0)と、マイナス域ながら改善に向かう見通しとなっています。原材料・仕入価格は40.0(同△20.0)と上昇が継続する見通しであり、販売価格は0.0(同+40.0)と下降が止まる見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。 | | | |
| 卸 ・ 小 売 業 | | 業況判断D. I. △20.0 | 予想業況判断D. I. 5.0 | 回答企業20社 |
| 今期の実績 | ～業況判断D. I. は△20.0(前期比+1.1)とマイナス域が続く！～ 各D. I. は、売上額は20.0(前期比+35.8)、収益についても11.1(同+26.9)と、ともにプラスに転じています。原材料・仕入価格は45.0(同△2.4)、販売価格についても36.8(同+9.0)と、ともに上昇が続きます。人手過不足は△31.6(同±0.0)と不足が続き、前期比残業時間は5.3(同+21.1)と増加しています。設備の状況は△15.8(同+0.9)と不足を示し、設備投資実施企業割合は9.5%(同+4.3)となっています。 | | | |
| 来期の見通し | ～予想業況判断D. I. は5.0(今期比+25.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は30.0(今期比+10.0)、収益についても11.1(同±0.0)と増加が継続する見込みです。原材料・仕入価格は40.0(同△5.0)、販売価格についても36.8(同±0.0)と、ともに上昇が継続する見通しです。設備投資実施予定企業割合は19.0%(同+9.5)です。 | | | |
| サ ー ビ ス 業 | | 業況判断D. I. △14.3 | 予想業況判断D. I. △14.3 | 回答企業7社 |
| 今期の実績 | ～業況判断D. I. は△14.3(前期比±0.0)とマイナス域で停滞！～ 各D. I. は、売上額は△42.9(前期比±0.0)、収益についても△42.9(同△14.3)と、ともに減少しています。原材料・仕入価格は28.6(同+11.9)と上昇し、販売価格については0.0(同+14.3)と下降が止まっています。人手過不足は14.3(同+57.2)と過剰を示し、前期比残業時間は△28.6(同△14.3)と減少しています。設備の状況は14.3(同+28.6)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は16.7%(同△11.9)となっています。 | | | |
| 来期の見通し | ～予想業況判断D. I. は△14.3(今期比±0.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は△42.9(今期比±0.0)と減少が継続し、収益については△14.3(同+28.6)とマイナス域ながら改善する見通しです。原材料・仕入価格は28.6(同±0.0)と上昇が継続するなか、販売価格については0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同△16.7)です。 | | | |
| 建 設 業 | | 業況判断D. I. 30.0 | 予想業況判断D. I. 33.3 | 回答企業10社 |
| 今期の実績 | ～業況判断D. I. は30.0(前期比+30.0)と大幅に改善！～ 各D. I. は、売上額は20.0(前期比+20.0)、収益については10.0(同±0.0)と、ともに増加しています。原材料・仕入価格は70.0(同±0.0)、販売価格は33.3(同±0.0)と上昇しています。人手過不足は△30.0(同+10.0)と不足感が続き、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は0.0(同+10.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は10.0%(同±0.0)となっています。 | | | |
| 来期の見通し | ～予想業況判断D. I. は33.3(今期比+3.3)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は30.0(今期比+10.0)、収益についても10.0(同±0.0)と、ともに増加が継続する見通しです。原材料・仕入価格は70.0(同±0.0)、販売価格についても22.2(同△11.1)と、ともに上昇が継続する見通しです。設備投資実施予定企業割合は20.0%(同+10.0)です。 | | | |
| 不 動 産 業 | | 業況判断D. I. 0.0 | 予想業況判断D. I. 0.0 | 回答企業3社 |
| 今期の実績 | ～業況判断D. I. は0.0(前期比±0.0)と前期と変わらず！～ 各D. I. は、売上額は0.0(前期比±0.0)、収益についても0.0(同±0.0)と、ともに変化がありません。仕入価格は△66.7(同△91.7)とマイナスに転じ、販売価格については0.0(同±0.0)と変化がありません。資金繰りについては33.3(同+8.3)と良化を示しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化ありません。 | | | |
| 来期の見通し | ～予想業況判断D. I. は0.0(今期比±0.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は0.0(今期比±0.0)、収益についても0.0(同±0.0)と、ともに変化しない見通しです。仕入価格は△66.7(同±0.0)と下降が継続し、販売価格については0.0(同±0.0)と変化しない見通しです。 | | | |